

## 令和2年死亡災害発生状況(6月末現在)

沖縄労働局

番号	所轄署	事故の型	起因物	業種別	発生時期	年齢	労働者数 (規模別)	発生状況
1	那覇	墜落・転落	足場	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	1月下旬	30歳代	10～29	足場解体作業中、足場上から18m下の地上に墜落した。
2	沖縄	飛来・落下	金属材料	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	3月上旬	30歳代	10～29	鉄骨部材(重量約160kg)の溶接作業中、当該鉄骨部材の下敷きになったもの。
3	那覇	墜落・転落	移動式クレーン	建築工事業 (鉄骨・鉄筋コンクリート 造家屋建築工事業)	3月下旬	50歳代	10～29	新築工事現場において、車両積載形トラッククレーンを用いて型枠資材の撤去作業中に、荷台から墜落したものの。
4	沖縄	感電	送配電線等	建築工事業 (その他の建築工事業)	5月初旬	20歳代	1～9	建物の改修工事に用いた足場の解体作業中に、足場の中を歩いていた高圧電線に接触し、感電した。
5	那覇	切れ・こすれ	手工具	一般飲食店	5月下旬	40歳代	1～9	客にカッターナイフで刺された。

※労働者死傷病報告による。統計情報は今後の調査により修正される場合があります。